



a 0 7 0 5 0 0 0 0 a

平成 2 6 年 保 育 士 試 験 問 題

社 会 福 祉 (再 試 験)

(選択式 20 問)

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

- 1 解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。
- 2 漢字氏名を必ず記入すること。
- 3 解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。
- 4 鉛筆またはシャープペンシル (HB～B) で、濃くはっきりとマークすること。
鉛筆・シャープペンシル以外での記入は、0点になる場合があります。

(良い例) … ● (濃くマークすること。はみだしは厳禁)

(悪い例) … ○ ● ⊗ ⊘ ⊚ ⊛ ⊜ ⊝ ⊞ ⊟ ⊠

- 5 各問に対し、2つ以上マークした場合は不正解とする。
- 6 訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問1 次の文は、社会福祉における自立の概念に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 「児童福祉法」における自立支援とは、入所児童が高校を卒業する時期に行われるものであり、依存的状態から独立自活できる状態に移行することを目標に行われる。
- B アメリカで始まった障害者の自立生活運動や1981年の国際障害者年は、日本の障害者福祉に大きな影響を与えた。
- C 2002（平成14）年に「母子及び寡婦福祉法」が改正され、母子家庭の経済的自立を図るべく、就業支援について大幅な拡充が行われた。
- D 社会福祉における自立支援の概念は、経済的自立や身体的自立だけでなく、社会的自立や精神的自立等、広くとらえられている。

（組み合わせ）

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問2 次の文は、社会福祉の対象に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 災害による被災者の生活問題への対応は、「災害救助法」の対象であり、社会福祉の対象ではない。
- B 社会福祉は生活問題を対象とするが、その問題状況を解明するために、生活の全体像を理解することが求められる。
- C 働く女性の保育所へのニーズや要介護高齢者の介護サービスへのニーズなどを表す福祉ニーズという言葉は、社会福祉の対象を表すために用いられる。
- D 病院に入院している患者が、医療費を支払えない等の問題を抱えている場合は、社会福祉の対象となる。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問3 次の用語は、子育て支援対策に関する記述である。A～Eを策定された年代順に並べた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 「新待機児童ゼロ作戦」
- B 「子ども・子育てビジョン」
- C 「子ども・子育て応援プラン」
- D 「子ども・子育て支援新制度」
- E 「新しい少子化対策について」

(組み合わせ)

- 1 A→E→B→C→D
- 2 B→C→A→D→E
- 3 C→B→E→A→D
- 4 C→E→A→B→D
- 5 E→A→C→B→D

問4 次の文は、今日、地域における「新たな支え合い」が求められていることに関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 制度の谷間にあって、公的な福祉サービスでは対応できない問題がある。
- 2 福祉サービスを必要とする人がいても、その人に公的な福祉サービスをつなげられないアクセスの問題がある。
- 3 市民の中に、地域における福祉活動を通じて自己実現をしたいというニーズが高まっている。
- 4 資本主義や中央集権体制の対抗文化として、行政に対する住民運動の気運が盛り上がっている。
- 5 人口の視点から、少子高齢化が進み、一方、その社会を支える15～64歳人口が減少している問題がある。

問5 次の文は、社会福祉における事業主体の役割に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 特定非営利活動法人は、第1種社会福祉事業の社会福祉施設の設置と運営ができる。
- B 社会福祉法人が障害者支援施設の設置と運営をしようとするときは、その事業の開始前に、その施設を設置しようとする地の都道府県に届け出る必要はない。
- C 株式会社は、市町村からの委託を受けずに地域包括支援センターを設置し地域での相談支援を行うことができる。
- D 都道府県は、地域福祉支援計画を策定して、市町村の地域福祉の推進を支援するための基本の方針に関する事項等を定めることができる。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ | × |
| 3 | × | ○ | × | ○ |
| 4 | × | × | ○ | × |
| 5 | × | × | × | ○ |

問6 次の文は、社会福祉・社会保障の財源に関する記述である。正しいものを一つ選びなさい。

- 1 「児童福祉法」における費用負担の規定によると、一部の費用を除いて基本的には、国が4分の1を、都道府県が4分の1を、市町村が2分の1をそれぞれ負担することになっている。
- 2 「生活保護法」による扶助は、国が4分の3を、都道府県、市、福祉事務所を設置する町村が4分の1を負担している。
- 3 介護保険制度は、第1号被保険者と第2号被保険者の保険料によって2分の1が賄われ、国によって2分の1が賄われている。
- 4 厚生年金制度による年金支給額の2分の1は国の負担である。
- 5 労働者災害補償制度の保険料は事業主と労働者の折半である。

問7 次の組み合わせは、社会保障・社会福祉の「制度」とその「実施機関」の組み合わせである。適切な組み合わせを一つ選びなさい。

(組み合わせ)

- 1 生活福祉資金 - 地域包括支援センター
- 2 雇用保険 - 労働基準監督署
- 3 特別児童扶養手当 - 児童相談所
- 4 労働者災害補償保険 - 公共職業安定所（ハローワーク）
- 5 「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」 - 婦人相談所

問 8 次の組み合わせは、社会福祉に関する行政計画とその根拠法に関する組み合わせである。適切な組み合わせを一つ選びなさい。

(組み合わせ)

- | | | | |
|---|-----------|---|-------------|
| 1 | 次世代育成支援計画 | - | 「児童福祉法」 |
| 2 | 障害福祉計画 | - | 「発達障害者支援法」 |
| 3 | 介護保険事業計画 | - | 「老人福祉法」 |
| 4 | 地域福祉計画 | - | 「社会福祉法」 |
| 5 | 保育計画 | - | 「母子及び寡婦福祉法」 |

問 9 次の文は、「保育所保育指針」第 4 章「保育の計画及び評価」のオ「家庭及び地域社会との連携」の一部である。(A)・(B)にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

子どもの生活の (A) を踏まえ、家庭及び地域社会と連携して保育が展開されるよう配慮すること。その際、家庭や地域の機関及び団体の協力を得て、地域の自然、人材、行事、施設等の (B) を積極的に活用し、豊かな生活体験を始め保育内容の充実が図られるよう配慮すること。

(組み合わせ)

- | | A | B |
|---|-----|------|
| 1 | 連続性 | 資源 |
| 2 | 主体 | 客体 |
| 3 | ニーズ | 社会資源 |
| 4 | 環境 | サービス |
| 5 | 視点 | 環境 |

問10 次の文は、社会保障制度に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 育児休業給付および介護休業給付は、雇用保険制度によって支給される。
- B 労働者災害補償保険では、通勤による負傷も給付の対象となる。
- C わが国においては国民皆保険皆年金体制が整備されている。
- D 医療保険は、高齢・障害・死亡等による長期的な所得の損失に対して保険給付をする制度である。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × |
| 4 | × | ○ | ○ | ○ |
| 5 | × | ○ | × | ○ |

問11 次の文は、「バイステイックの7原則」に基づく援助に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 利用者と環境との関係性は考えず、個人として捉える。
- B 利用者の否定的な感情に関しては、表出されないように統制する。
- C 利用者の言動がたとえ逸脱していても、同調し許容する。
- D 利用者を一方的に非難せず、多面的に評価する。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ | × |
| 3 | × | ○ | ○ | × |
| 4 | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | × | × | ○ |

問 12 次の文は、社会福祉における相談援助の発展経緯に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 生活モデルは、生態学的な考えを取り入れたものである。
- 2 システム理論の視点に基づく実践として、人と環境と相互に影響し合う接点への介入が行われるようになった。
- 3 ソーシャルワークの実践モデルのひとつとしてストレングスモデルが提唱されているが、これは、利用者の問題を抱えた弱点に着目するのではなく、利用者の強さに着目する。
- 4 問題解決アプローチはパールマンの提唱によるもので、心理社会的アプローチと機能的アプローチを折衷したアプローチである。
- 5 社会福祉援助技術の統合化によって、ばらばらに発展した方法の共通基盤が明らかになり、今日ではひとつのアプローチに集約されるようになっている。

問 13 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

K市では、子育て支援のための電話相談活動を行っている。次の記述は、ある電話相談活動における最初の会話である。

相談員M「もしもし、こちら子育て相談室です。どのようなご相談ですか。」

母親N「あの一、10か月になる娘がおりまして、夜泣きがひどいので、私あまり眠れなくて、それでどうしたらよいかと思ひまして。それにいらいらすると時々子どもをたたいてしまうんです。」

【設問】

次の文は、この会話の直後の展開に関する記述である。最も適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 相談員Mは「そんなたたくなんてこと、絶対してはいけませんよ」とたしなめた。
- 2 相談員Mは「どうして、そんなことしてしまうのですか」と詰問した。
- 3 相談員Mは「いらいらした時、何かほかの方法で自分の感情のはけ口を見つけられませんか」と質問した。
- 4 相談員Mは「いらいらするとお子さんをたたいてしまうことがあるんですね」と受け止めた。
- 5 相談員Mは「なぜ夜泣きがひどいのか、原因は思い当たりますか」と質問した。

問 14 次の文は、わが国の少子高齢社会に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 わが国において、急速に少子化が進行し、2005（平成 17）年の合計特殊出生率は、1.26 と過去最低を更新した。
- 2 予想以上の少子化の進行に対処し、少子化対策の抜本的な拡充、強化、転換を図るため、2006（平成 18）年、少子化社会対策会議において「少子化対策プラスワン」が決定された。
- 3 わが国の少子高齢社会への移行は、多産多死社会から多産少死社会、そして少産少死社会への移行である。
- 4 わが国では、現在、高齢となり介護が必要となっても地域で尊厳を持って生きられるような地域包括ケアシステムの構築が取り組まれている。
- 5 2035（平成 47）年には、国民の 3 人に 1 人が 65 歳以上の高齢者となり、とりわけ、75 歳以上の後期高齢人口の割合が増加し、要介護高齢者が急激に増加すると見込まれている。

問 15 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

U市に住んでいる認知症高齢者のSさん（75歳）は、2年前に夫が死去し、その後、介護保険制度の各種のサービスを利用しながら一人暮らしを続けてきたが、最近、認知症の症状がやや重くなり、金銭管理などが難しくなってきた。そこで、担当しているケアマネジャー（介護支援専門員）とも相談して、新たな社会資源の活用を検討することにした。

【設問】

次の文は、担当しているケアマネジャー（介護支援専門員）としての対応に関する記述である。最も適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 U市のSさんが住んでいる地域を担当している民生委員に金銭管理を担当してもらう。
- 2 Sさんが住んでいるU市の福祉事務所の社会福祉主事に金銭管理を担当してもらう。
- 3 Sさんが住んでいるU市の社会福祉協議会と契約し、生活支援員に金銭管理を担当してもらう。
- 4 Sさんを担当しているケアマネジャー（介護支援専門員）自身が、金銭管理も担当する。
- 5 U市のSさんが住んでいる地域を担当している地域包括支援センターの社会福祉士に金銭管理を担当してもらう。

問 16 次の文は、社会福祉における資格制度に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 社会福祉士は、社会福祉士養成施設を修了すれば資格取得ができる。
- B 保育士試験に合格した者は、都道府県の保育士登録簿に登録されて保育士となる。
- C 介護支援専門員は、大学等で指定された科目を履修すれば資格が取得できる。
- D 精神保健福祉士は、精神保健福祉での業務経験があれば大学での科目履修や精神保健福祉士養成施設を修了する必要はない。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	○	○
3	×	○	×	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○

問 17 次の文は、地域における福祉体制に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 地域における福祉の担い手として民生委員と児童委員があるが、それぞれの役割分担を明確にするために、両委員を兼務することは禁じられている。
- B 厚生労働大臣は児童委員のうちから主任児童委員を指名し、主任児童委員は児童福祉の関係機関との連絡調整や、児童委員に対する援助や協力を行うこととされている。
- C 児童福祉の専門的援助機能を高めるために、福祉事務所に児童家庭支援センターを設置することができ、家庭児童福祉主事と相談員を配置して地域の相談に応じる。
- D 児童相談所は、要保護児童及びその保護者の情報等の交換を行い、要保護児童等に対する地域での支援の内容を協議する子育て支援事業を実施しなければならない。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | × |
| 2 | ○ | × | ○ | × |
| 3 | × | ○ | × | ○ |
| 4 | × | ○ | × | × |
| 5 | × | × | × | ○ |

問 18 次の文は、わが国の生活保護に関する記述である。(A) ~ (C) にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

生活保護法は、日本国憲法 (A) に規定する理念に基き、国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その (B) 生活を保障するとともに、その (C) ことを目的としている。

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|--------|-------|----------|
| 1 | 第 13 条 | 最低限度の | 公私を分離する |
| 2 | 第 89 条 | 平和な | 戦力を保持しない |
| 3 | 第 25 条 | 最低限度の | 自立を助長する |
| 4 | 第 13 条 | 平和な | 戦力を保持しない |
| 5 | 第 25 条 | 自由な | 公私を分離する |

問 19 次の文は、在宅福祉・地域福祉の推進に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 「社会福祉法」では、地域住民、社会福祉を目的とする事業を営む者および社会福祉に関する活動を行う者は、地域福祉の推進に努めなければならないと定めている。
- B 厚生労働省の「これからの地域福祉のあり方に関する研究会報告書」（平成 20 年）では、地域福祉を推進するために、地域福祉のコーディネーターの配置を、市町村が整備することを求めている。
- C 国民のボランティア活動に対するニーズと期待は低く、平成 23 年度の内閣府「国民生活選好度調査」によれば、約 15%の人々がボランティア活動への参加意欲を示しているにすぎない。
- D 「児童福祉法」では、児童家庭福祉領域の地域福祉を推進するために、児童福祉司の役割の一つに担当地域におけるボランティア活動を挙げている。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	○	×	×
4	○	×	○	×
5	×	×	○	○

問 20 次の文は、共同募金に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 共同募金は、2000（平成 12）年の「社会福祉法」改正により、社会福祉を目的とする事業活動を幅広く支援することを通じ、地域福祉の推進を図る活動と位置付けられている。
- B 募金の具体的な実施方法としては、「戸別募金」「法人募金」「職域募金」「街頭募金」などがあり、「戸別募金」で集められた金額が最も多い。
- C 共同募金を行う事業は第二種社会福祉事業とされる。
- D 募金は毎年 10 月から 12 月までの 3 か月間にわたって行われるが、特に 12 月には歳末たすけあいとしての運動が展開されている。

（組み合わせ）

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | ○ |
| 2 | ○ | × | ○ | × |
| 3 | × | ○ | ○ | × |
| 4 | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ |